

公募型プロポーザル提案書評価要領
(水道料金システム更新事業)

1 目的

この要領は、公募型プロポーザル方式により受注候補者を決定する場合における提案書の評価方法について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 事業者の選定

- (1) デモンストレーション及びプレゼンテーションの評価及び事業者の選定は、水道料金システム更新事業受注候補者選定委員会（以下、「委員会」という）が行う。
- (2) 委員会は、企画提案書の提出者かつデモンストレーション及びプレゼンテーションの参加者の中から、最も優秀と認められる事業者1名を選定する。

3 選定方法

- (1) 提案内容が要件を満たしていない者、提案見積額が提案上限額を超えている場合は失格とする。
- (2) 企画提案書の記述項目、デモンストレーション及びプレゼンテーションの内容に関して、選考評価基準を基に委員会の各委員が採点する。
- (3) 各委員の評価点を平均して算出したもの（小数点第2位を四捨五入）を参加者の評価点とし、評価点の最も高い事業者を優先交渉権者として決定する。
- (4) 評価点が同点となった場合は、各委員による選考投票で過半数を占めた参加者を優先交渉権者として決定する。1回目の投票で過半数を占めた参加者がいない場合は、最多得票数の参加者と次点の参加者で決戦投票を行い決定する。
- (5) 提出された提案書が1件であった場合については、デモンストレーション及びプレゼンテーションをした後、審査・評価のうえ、協議し、適切と認めたときは、優秀な提案者として選定する。

4 選考評価基準

(1) 要求機能一覧及び要求帳票一覧実現方法 (300 点)

各対応区分に対する評価点は以下のとおりとする。

区分	実現方法	評価点
A	既存業務パッケージ標準対応（カスタマイズ不要）	5
B	既存業務パッケージのカスタマイズ対応。ただし、既存パッケージに機能組込を実施。	4
C1～C7	EUC や RPA 等のツールを用いた対応及び運用保守業務での対応	3
D	小～中カスタマイズ（選択肢「E」となるもの以外のカスタマイズ）	2
E	大規模カスタマイズ DB 追加 データベーステーブル又は項目の追加 画面追加 オンライン画面の新規追加 一括更新 バッチ一括更新処理の新規追加 その他 上記には含まれないが、大規模なカスタマイズが必要と認識するもの	1
F	対応不可	0

(2) 企画提案書及びプレゼンテーション (700 点)

大項目	中項目	主な評価	配点
業務体制		・業務体制を構成するメンバーを適切に配置しており、業務を遂行するための実施体制、連絡体制が適切であるか。 ・構成するメンバーは事業内容及び目的の理解や知識が十分にあり、プロジェクト実施やシステム開発における実績や高度な資格を有しているか。 ・障害発生時の原因等の追究の手法及び責任分界点が明確になっているか。 ・料金システム以外も含め、過去3年以内で発生したシステム障害等に対してどのような対応をおこなったか。指名停止、報道リリース、市民に損害が生じたものは全て記載すること。	50
情報セキュリティ		・適正なセキュリティ対策を行う体制等があるか。	50

		・セキュリティ診断を受けていることや取得している認証が記載されているか。 ・セキュリティ確保に向けた全体方針、国等が示すガイドラインへの対応状況が記載されているか。 ・不正アクセスや不正プログラムへの適切な対策がされているか。	
プロジェクト管理	プロジェクト管理	・システム稼働までのスケジュールは妥当であり、円滑かつ確実な導入ができる内容であるか。 ・システム設計開発にあたり、品質管理、進捗管理、課題管理等が適切であるか。 ・各工程でのリスク管理及びリスクに対して未然に防ぐ手段が記載されているか。 ・各工程での導入に係る職員の具体的作業が記載しており、職員の作業負担を軽減する工夫・提案等はあるか。	40
	データ移行、テスト	・移行データの整合性確認方法が記載されているか。 ・システム切替時の具体的な方法とリスクに対して未然に防ぐ手段が適切であるか。 ・データ移行及びテスト作業について、各工程での導入に係る職員の具体的作業が記載しており、職員の作業負担を軽減する工夫・提案等はあるか。	20
保守	保守	・パッケージの保守に関して、安定稼働、品質の維持を行うための体制及び対応となっているか。 ・稼働初期、繁忙期等の時期に応じた支援について記載しており、有用な支援となっているか。	50
	環境対応	・法改正時の対応について記載されているか。	10

		・ OS やソフトウェア等のバージョンアップ・サービス終了等の対応について記載されているか。	
	研修実施	・ 本局職員が新システム操作方法習得に必要な講習会（現地、オンライン）が必要な回数設定されているか。また、料金システムの使用経験のない職員でも容易に習得できるマニュアルがあるか。	10
パッケージ適用性		・ 提案システムの特徴を分かりやすく説明し、本局の方針と合致しているか。 ・ カスタマイズを低減させる具体的な工夫があるか。 ・ 職員にとって使いやすく、業務の支障が生じない（操作性、業務負荷低減機能、バッチ処理、EUC 機能等）具体的な工夫があるか。 ・ お客様サービス向上、職員負荷軽減、経済性等の観点から有益となる独自提案があるか。	220
価格評価	構築費用 5年間の保守費用	・ 提案価格のうち最低価格÷提案者の提案価格×配点 ※1 者提案の場合は、満点とする。	250
合計			700